

**2026 年度 公益財団法人 J K A 補助事業
福祉機器の整備補助事業（特殊浴槽整備）に関する自己評価**

本補助事業に係る自己評価（1 回目）を行いましたので、下記のとおり公表いたします。

（5 段階評価による採点／

事前計画通り問題なく事業を実施できた場合⇒最高 4 点、事前計画を大きく上回る場合⇒5 点）

1. 実施計画・体制：3 点

特殊浴槽の設置にあたり周辺工事が必要となったため、納品・設置時期を延期した。
計画していた工程について修正が必要となったが、関係事業者と適切に連絡調整を行い、
周辺工事完了後は速やかに特殊浴槽を設置し、事業を完了することができた。

2. 事業の実施結果：3 点

周辺工事の発生により事業完了時期は事前計画より遅れたが、補助事業の目的である特殊浴槽の整備は完了し、利用者の入浴時に活用している。

3. 事業の成果・波及：2 点

利用実績は、1 日平均 5 名。月の開所日数が平均 26 日であるため、月平均 130 件程となっている。利用者の入れ替わりがあったことにより、事業計画時に見込んでいた利用人数（1 日平均 7～8 名）を下回る結果となった。

4. 事業の実施結果：4 点

- ・補助事業を活用して特殊浴槽を導入したことを事業所ホームページに掲載。
- ・毎月のおたよりに特殊浴槽入れ替えのお知らせを掲載。
- ・施設内に特殊浴槽入れ替えのお知らせを掲示。

5. 自己評価の体制：3 点

利用者さま・職員にアンケートを実施し、利用件数を記録して評価を行った。
評価結果は施設内に掲示、及び事業所ホームページにて公表。

6. 総合評価：4 点

予定通り新しい特殊浴槽に入れ替えを行い、安全で快適な入浴サービスを継続的に提供できる環境整備ができた。

利用者さまからは「新しいのは安心だね」「安心して入浴できた」という声が聞かれ、職員からも「以前使用していたものよりも軽い力で動かすことができる」「アナウンスや音楽が流れ、より様子が分かりやすくなった」「安定性があり、操作も楽にできる」等の声が聞かれた。

新しい特殊浴槽は安全性や操作性に優れており、利用者さまが安心して入浴できる環境が整い、職員の介護負担軽減にもつながっている。